

# ライオン通信

<URL><http://www.kooge.jp/>

Vol. 192

2019年12月10日発行

郡家コンクリート工業株式会社

〒680-0433 鳥取県八頭郡八頭町山上 363-17

TEL(0858)73-0500 FAX(0858)73-0535

## メッセナゴヤ～異業種交流展示会～

11月6日～9日にポートメッセなごやで開催された『メッセナゴヤ』に出展しました。メッセナゴヤは今年で14回目を迎える日本最大級の異業種交流展示会です。

1,442社・団体が出展し、会期中は62,422名の方が来場され、弊社ブースにも約300名の方が御来場くださり、大変な賑わいとなりました。



従来の鉄筋コンクリートの1/3の薄さの『HPC®(ハイブリッドプレストレストコンクリート)』のパネルや、カラーコンクリートを使った什器、コンクリート製のアクセサリなどを展示しました。愛知県で初の展示会出展となりましたが、しなるHPCパネルや、アクセサリのような細かいコンクリート製品を製作していることに驚きの声をたくさん頂きました。また温暖な愛知県の気候と、皆様の温かいお人柄に触れることができた展示会となりました。

建築や土木と繋がり強いコンクリートですが、メッセナゴヤは異業種のメーカー様や、一般の方が多く来場されていて、普段コンクリートがあまり身近ではない方も、実際にコンクリートに触れその質感や重量感を感じてもらいました。

様々な業種の方がおいでになり、「コンクリートでこんなものをつくれると思わなかった」「こんなことが出来るなら可能性が広がる！」と言って頂きました。今後お声がけ頂けることを願っております。

最後になりましたが、今回出展に際しましてお世話になった公益財団法人産業振興機構の皆様に感謝申し上げます。

ご来場ありがとうございました！



【薄い、軽い、柔らかい。HPCパネル】



厚さ38mm！  
驚異の薄さ  
HPC パネル



コンクリート製  
アクセサリ





# 会 計 検 査

『公共工事と会計検査』の改訂 10 版より「会計検査こぼれ話」をご紹介します。  
一息ついて読んでいただければ幸いです(^-^)/

著者の市川 啓次郎(いちかわ けいじろう)氏は昭和19年生まれ。  
元会計検査院 国土交通総括検査室長を務められていました。

## 会計検査こぼれ話：調査官気質(かたぎ)

調査官気質というものがあるとすればどのようなものだろうか。

長年同じ職業に就いていると、普通の人間であれば、その職業に染まってくるのが自然である。会計検査院の調査官は1年間で80～100日の実地検査に赴き、その間は24時間勤務であることを考えれば、次第と調査官らしい人間に染まっていく。

調査官はよく猟犬にたとえられる。猟犬と異なる点は、鉄砲で獲物に狙いを定め、猟のお膳立てを整えてくれる主人がいないことである。

この猟犬は、いかなる条件下でも獲物を自力で捜してこななければならない。大物がいない場合はネズミでも捕まえてこななくてはならない。またこの獲物の料理は自分でしなければならない。これによって、せっかくの獲物が丸焦げになる場合もある。調査官も、食らいついたら自分の納得のいくまでは命令されても獲物は離さない。

本能といえ、戦闘機のパイロットには戦闘機乗りの本能が備わっていると聞く。しかし、その本能をコントロールできなければ一流の戦闘機乗りとは言えないそうだ。彼らの本能とは、戦闘機同士の空中戦（ドッグファイト）で、1対1の相手を撃ち落とすまで敵機に食らいついていくことである。しかし、彼らの本当の仕事は、味方の艦隊や攻撃隊を敵の攻撃から守ることだ。敵機を撃ち落とすために味方からはるか遠くまで追いかけて行ってしまえば、その間に他の攻撃で味方の艦隊は全滅、戦いは負けである。相手を撃ち落とす本能を捨てて、素早く味方の護衛に戻ってこななくてはならない。

調査官もこの戦闘機のパイロットと同じく、時として、その本能を抑え、獲物の善し悪しを判断して、周囲の状況を見計らいながら、食らいついた獲物の手放し時も考えなくてはならないこともある。

と言いつつ、こんな話ははるか遠い時代のことになってしまったようだ。昨今、こんな調査官気質を持った「ザ・調査官」は絶滅危惧種に近い。そもそも猟犬にはいろいろと指示を与えてくれる主人がいて、獲物の料理も調査官一人の仕事ではなくなってきたようである。(I.N)







レオ

ちゃんの製品紹介コーナー



## ◆◆ テールアルメ FS ◆◆



こんにちは、レオちゃんです☆

今月は、JFE 商事テールワン株式会社様の補強土壁『テールアルメ工法』の「**テールアルメFS**」をご紹介します！

近年の大規模災害の発生に伴い、維持管理性の向上への取り組みとして、現在使用している部材の改良・追加で容易に且つ安価で維持管理ができる部材を使用した製品です。

この度、**第3回インフラメンテナンス大賞にて「テールアルメFS」が優秀賞を受賞しました！**

インフラメンテナンス大賞は、日本国内の社会資本のメンテナンス(以下「インフラメンテナンス」)に係る優れた取り組みや技術開発を表彰し、好事例として広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的としています。

今回の受賞で、**テールアルメFSは更なる全国的な普及・展開が期待されます。**  
詳しくご紹介しますので、ぜひご覧ください。



JFE商事テールワン 株式会社



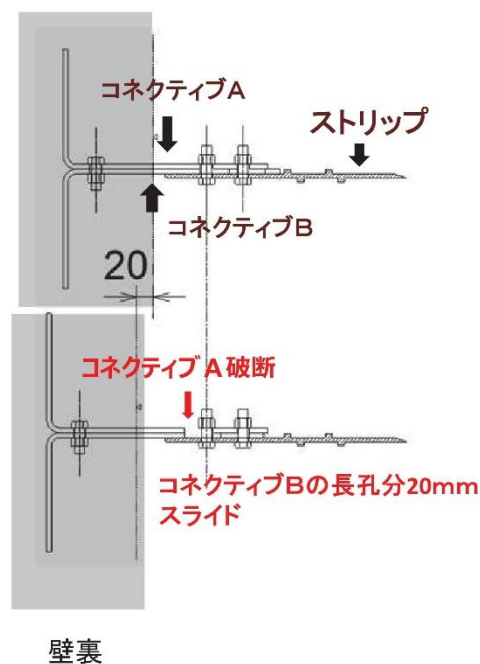
### **テールアルメFS**

国土交通省新技術情報提供システム(NETIS)  
登録済 QS-170031-A

テールアルメとは、崩壊しようとする土粒子自体を帯状鋼材(ストリップ)との摩擦力で拘束し、安定させ、土の持つ柔軟性はそのままに、垂直で安定した土構造物を構築することが出来る工法です。

そこへテールアルメFSを使用することで、**安全性を確保したまま調査・措置が可能**となりました。

#### ◆安全性を維持するフェイルセーフ(Fail Safe)機能



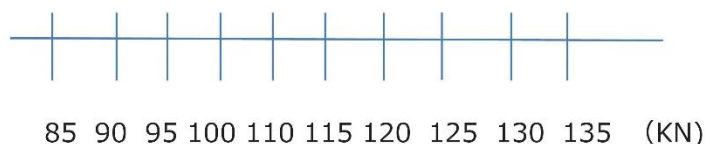
部材破断強度

コネクティブA

86~110 kN

コネクティブB

108~138 kN

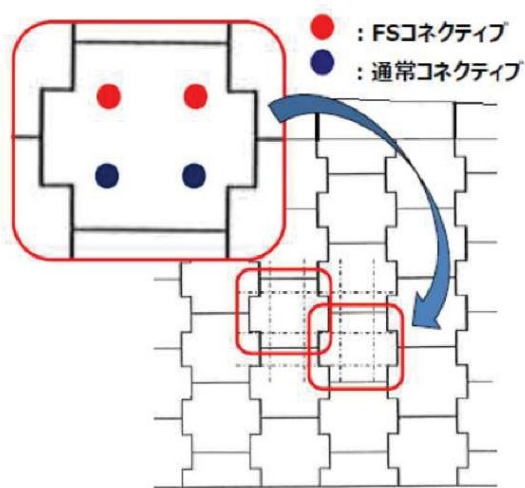


※コネクティブ…コンクリートスキン(製品)にストリップを連結させるため、あらかじめ埋め込まれた接続用の金具

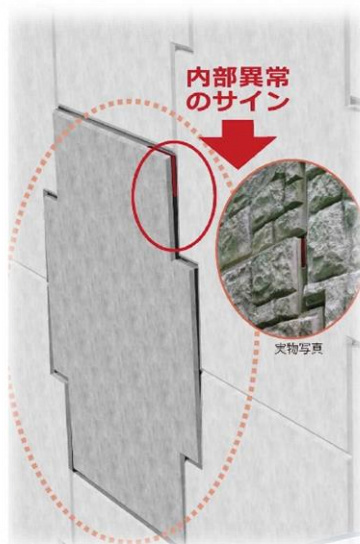
- ①FSコネクティブは、A、Bと**強度の違う2つの部材**で構成
- ②コネクティブの強度が異なるため、**強度の弱い部材(A)から破断**する
- ③強度の弱い部材(A)の破断後は、**強度の強い部材(B)がコネクティブとして機能を引き継ぐ**
- ④強度の強い部材(B)のボルト孔は長孔となっており、③の破断後にコネクティブの機能を引き継ぐ前に**意図的に壁面に変位を生じさせる**

## ◆内部異常を可視化するフェイルセンサー(Fail Sensor)機能

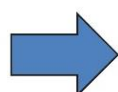
## FSコネクティブの配置



## テールアルメFSの設置状況



壁面材の上段側コネクティブに  
FSコネクティブを配置



壁面材の前傾・段差を検知

## 【補修の流れ、補修方法】

## ◆部分的な補修・交換が可能です◆

## 目視点検

- ・壁面の傾き及び変状サインを確認

## 周辺の壁面調査

- ・壁面全体を目視または測量にて調査
- ・盛土材料の採取

## 補修範囲及び方法の決定

- ・変状原因の特定
- ・補修範囲及び方法の選定

## 補修工着工

- ・壁面材交換及び打ち換え
- ・アンカー工による壁面材補強など

## 【コネクティブ部 再施工】



## 【壁面材 再施工】



パネルの取替えも簡単

テールアルメFSは、維持管理を追求した  
新しいテールアルメです！

詳しくは、JFE商事テールワン株式会社  
様へお問い合わせください♪



## 【編集後記】

2019年も残りわずかとなりました。  
今年は新元号や消費税率改定など、日本全体の変化が多かったように思います。  
今年も弊誌をご愛読いただきありがとうございました！  
来年もより良い情報を皆さまにお伝えできるよう努めてまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。  
(土田)

## ♪年末年始休業のお知らせ♪

弊社の年末年始の休業日は下記の通りとさせていただきます。

**12月28日(土)～1月6日(月)まで**

※1月7日(火)から平常営業致します。

<URL><http://www.kooge.jp/>

<e-mail>[info@kooge.jp](mailto:info@kooge.jp)